

# 第6次高槻市総合計画 実施計画

令和3年度 ▶ 令和5年度

令和3年2月  
高槻市



# 実施計画の概要

## 1 趣旨

実施計画は、第6次高槻市総合計画の基本計画で示された方向性に沿って具体的な取組の推進を図るため、策定するものであり、「市民ニーズへの対応」と「健全財政の維持」を総合的かつ計画的に推進します。

## 2 主要事業

実施計画では、第6次高槻市総合計画の基本構想に掲げる将来の都市像の実現に向け、取り組むべき主要な事業（主要事業）を分野ごとに掲載します。

## 3 計画期間

実施計画の計画期間は3年間とし、主要事業の進捗や社会環境の変化を踏まえるため、毎年度、策定します。  
(本計画の計画期間は、令和3年度から5年度まで)

## 4 進行管理

各主要事業について、実績の振り返り（評価）を行った上で、次年度以降の計画を行うこととし、効果的・効率的な進行管理を行います。

## 5 実施計画の見方

- (1) 新規に実施する主要事業は「主要事業名」の前に【新】と記載しています。
- (2) 「概要」は、3か年の内容を含む、主要事業の概要を記載しています。
- (3) 「令和2年度実績（見込み）・評価」は、令和2年度の見込みも踏まえた実績とその評価を記載しています。
- (4) 「方向」は、「令和2年度実績（見込み）・評価」の内容を踏まえ、継続（引き続き、主要事業として取り組むもの）、拡充（拡充するもの）、縮小（縮小するもの）、完了（完了するもの）、通常（主要事業から通常の事業となり、以後掲載しないもの）、廃止（廃止するもの）、休止（休止するもの）のいずれかを記載しています。
- (5) 「令和3年度当初予算」は、令和3年3月市議会に提案した額を記載しています。また、繰越額は現時点の見込み額を記載しています。
- (6) 「3か年の計画」の令和4年度及び5年度の欄は予定を記載しており、前年度から継続する場合は「継続」、未定の場合は「未定」、事業を実施しない場合は「－」を記載しています。

# 主要事業

## 1 都市機能が充実し、快適に暮らせるまち

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	J R高槻駅北側駅前広場の整備	広場機能や交通結節点機能の強化・充実等、本市の玄関口にふさわしい駅前広場の整備に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場、バスロータリー、エスカレーター、シェルター等の実施設計を実施した。</li> <li>・広場の用地買収を実施した。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き計画的に事業に取り組む必要がある。	継続	175,256 ※他に前年度からの繰越あり (385,865)	継続	—	都市創造部道路課
2	富田駅周辺地区のまちづくり	富田地区交通まちづくり基本構想を推進するため、地域が主体となる歴史的なまちなみの形成や維持に向けた取組に対して、富田まちなみ環境整備事業による支援を行う。 また、芥川以西のJ R京都線による南北分断を解消し、都市基盤の整備等により、にぎわいと魅力あふれる富田都市拠点の形成に向け、J R京都線高架化検討の深度化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富田まちなみ環境整備事業の周知啓発</li> <li>・J R京都線の高架化について河川改修との相互の影響等について関係者とともに検討を開始した。</li> </ul> ⇒地域が主体となったまちづくり活動の支援を通じ、個々の取組が地域に波及するよう事業を推進する必要がある。また、鉄道高架化勉強会では、今後、2つの事業の同時施工のメリット等について検討することに合意でき、次年度への課題が整理できた。	継続	4,587	継続	継続	都市創造部都市づくり推進課
		多世代の市民が安全で安心して集える強靱な公共施設への再整備や、教育効果を更に高める施設一体型小中一貫校の設置など、西部の都市拠点にふさわしいまちづくりに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2～3年度の2か年で策定予定の「富田地区まちづくり基本構想」のうち、まちづくりの将来像（コンセプト）及び基本方針（案）、公共施設の再構築の方向性（案）を策定した。</li> </ul> ⇒上記案を基に、市民意見を反映させながら、基本構想の策定を進める必要がある。	継続	5,595	継続	継続	総合戦略部アセットマネジメント推進室

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
3	新名神高速道路等の沿道まちづくりの推進	新名神高速道路の高槻インターチェンジ周辺及び関連道路の沿道地域において、地区特性に応じた計画的な土地利用への規制・誘導を図るため、土地区画整理組合等に対する支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高槻インターチェンジ周辺では、高槻の新たな玄関口にふさわしい土地利用の早期実現のため、成合南土地区画整理組合に対し各種公共施設等の整備に必要な支援を行った。</li> <li>十三高槻線沿道については、道路整備と合わせたまちづくりに向けて地元組織と継続的に意見交換を行った。</li> </ul> ⇒沿道まちづくりの2つの事業に対しては、継続した支援により事業が適切に遂行でき、今後も継続した支援の必要性を確認できた。	継続	77,688	継続	継続	都市創造部都市づくり推進課
		新名神高速道路の高槻インターチェンジ周辺及び関連道路の沿道地域において、企業誘致に向けた取組を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高槻インターチェンジ周辺地域である成合南地区の土地区画整理事業の動向を注視し、情報収集等を行った。</li> </ul> ⇒引き続き、情報収集に努め、企業誘致の取組を行う必要がある。	継続	0	継続	継続	街にぎわい部産業振興課
4	新駅設置と新たな市街地形成の検討	檜尾川以東の鉄道沿線において、新名神高速道路の供用や十三高槻線等の整備など周辺環境の変化を踏まえ、鉄道事業者と新駅設置について検討を深める。また、地域住民等のまちづくり活動に対する支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新駅設置と新たな市街地形成について、鉄道事業者と検討の深度化を行った。</li> <li>地域住民等が実施するまちづくり活動に対して支援を行った。</li> </ul> ⇒鉄道事業者に対しては、適切な役割分担の下、検討の深度化が図られ、今後も継続した検討の必要性を確認できた。また、地域住民等に対しては、継続した支援によりまちづくり機運の醸成が図られ、今後も継続した支援の必要性を確認できた。	継続	4,653	継続	継続	都市創造部都市づくり推進課

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
5	公共施設の耐震化	公共施設における利用者の安全を図るため、「公共建築物の耐震化基本計画」に基づき、優先度の高いものから計画的に耐震化を進める。市立保育所については、施設の安全を確保し、入所児童等の適正な保育環境を維持するため、民間移管・整備も視野に入れて耐震化に取り組む。	・富田保育所の耐震化について、将来の公立施設の在り方も含め検討した。 ⇒引き続き、民間移管・整備も視野に入れて耐震化に取り組む必要がある。	継続	3,756	継続	継続	子ども未来部保育幼稚園総務課、保育幼稚園事業課
			・市役所本庁舎の耐震化が完了した。 ⇒高槻島本夜間休日応急診療所は移転に向けた検討が進められているほか、優先度が高い施設については、耐震化が完了した。	通常	—	—	—	総務部危機管理室
6	公共施設のブロック塀等の撤去	大阪府北部地震により発生した学校施設におけるブロック塀の倒壊事故の教訓を踏まえ、公共施設における全てのブロック塀等について、計画的に撤去を進める。	・道路に面する4段以上のブロック塀等を撤去した。 ⇒概ね予定通り撤去が進捗しているが、一部、隣地所有者との協議に時間を要しているものがあり、対応が課題となっている。	継続	101,240	継続	継続	総合戦略部アセットマネジメント推進室ほか
7	民間ブロック塀等の撤去促進	安全安心のまちづくりを推進するため、ブロック塀等撤去工事補助制度の周知及びブロック塀等所有者への意識啓発を行い、道路や公園に面する民間所有のブロック塀等の撤去促進を図る。	・令和元年度に作成した「ブロック塀等の安全確保に向けた手引き」を自治会で班回覧を行い、意識啓発を行った。 ・民間ブロック塀等の撤去について、84件の撤去補助を見込んでいる（1月末現在）。 ⇒危険なブロック塀等に対する関心を風化させないよう、更なる意識啓発を図る必要がある。	継続	26,000	継続	継続	都市創造部審査指導課
8	学校ブロック塀等の撤去	大阪府北部地震により発生した学校ブロック塀の倒壊事故の教訓を踏まえ、学校施設における全てのブロック塀等について、計画的に撤去を進める。	・学校施設における全てのブロック塀等を令和4年度までに撤去する計画の下、3段以上及び2段以下のうち劣化度の高いブロック塀等を撤去した。 ⇒令和4年度までの撤去完了に向け、計画的に取り組む必要がある。	継続	10,000 ※他に前年度からの繰越あり (498,601)	継続	—	教育委員会事務局学校安全課

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
9	空家対策の推進	空家等対策計画に基づき、管理不全の空家の改善を図り、市民の安全・安心の確保に努めるとともに、健全な空家については流通や利活用を促進するなど、本市の実情に即した効果的な空家対策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の空家を調査し、所有者等に対して啓発又は情報提供等を行った。</li> <li>・そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある空家を特定空家等に指定し、所有者に対して指導等を行った。</li> <li>・所有者を確知できない特定空家等に対して略式代執行を実施した。</li> <li>・「空家の管理・活用セミナー」及び「マイホーム借上げ制度説明会」を開催した。</li> <li>・空家相談員の登録制度を開始した。</li> <li>・空家見守り業務の実施体制を構築した。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き総合的な空家対策を効果的・計画的に推進する必要がある。	継続	1,836	継続	継続	都市創造部住宅課

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
10	市営住宅の建て替え	住宅確保が困難な世帯に対する住宅セーフティネットとしての機能の充実を図るため、老朽化する市営富寿栄住宅の建て替えを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI法に基づき令和元年度に公表した実施方針に対し、民間事業者から意見を聴き取り、定量的評価（VFMの算定）及び定性的評価を行い、富寿栄住宅建替事業を特定事業に選定した。</li> <li>・入札説明書等を公表し、入札公告を行った。</li> <li>・PFI事業者選定委員会を開催し、審査基準等の評価及び応募事業者の評価を行った。</li> <li>・決定した落札者や審査講評等を公表した。</li> <li>・選定されたPFI事業者と確認協議を行い、基本協定及び事業契約締結を行う。（令和3年3月頃予定）</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き効率的かつ効果的な建て替え事業を推進する必要がある。	継続	0	継続	継続	都市創造部住宅課



番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
11	幹線道路ネットワークの形成	<p>道路の渋滞を解消し、交通ネットワークの利便性を高めるため、市内の道路ネットワークの骨格を形成する国道を始め、内環状幹線道路及び外環状幹線道路、都市間道路などについて、整備促進を要望するとともに、国・大阪府と連携して取り組む。</p> <p>対象：国道171号交差点改良、（都）十三高槻線、高槻東道路（延伸部）、（都）牧野高槻線、（都）富田奈佐原線、（都）芥川上の口線、（都）真上安満線</p>	<p>【国】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野田交差点の改良工事を実施した。</li> <li>八丁畷交差点にて電線共同溝管路整備工事が完了した。</li> </ul> <p>【大阪府】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>十三高槻線の道路予備設計を実施した。</li> <li>牧野高槻線の道路予備設計を実施した。</li> <li>富田奈佐原線の大畑町交差点から北側の一部区間にて用地境界確認を実施した。</li> <li>真上安満線の別所交差点東側にて改築工事を実施した。</li> </ul> <p>【高槻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高槻東道路（延伸部）にて用地取得業務を大阪府から受託し、物件予備調査、用地測量を実施した。</li> </ul> <p>⇒上記実績を踏まえ、引き続き国・大阪府と連携し整備促進に取り組む必要がある。</p>	継続	185,677	継続	継続	都市創造部道路課
12	道路整備の推進	<p>本市の交通環境の向上を図るとともに、市内の道路ネットワークを構築するため、市道の整備を推進する。</p> <p>対象：（都）富田芝生線、（都）高槻駅緑町線、（市）野田東天川線</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富田芝生線については改築工事を実施し、令和2年度に完了した。</li> <li>高槻駅緑町線にて用地買収と改築工事を実施した。</li> </ul> <p>⇒上記実績を踏まえ、引き続き計画的に事業に取り組む必要がある。</p>	継続	418,618 ※他に前年度からの繰越あり (216,561)	継続	継続	都市創造部道路課

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
13	中心市街地の無電柱化の推進	良好な景観形成を確保し、通行空間の安全性、快適性及び道路の防災機能の向上を図るため、無電柱化を推進する。 対象：（市）大手八幡線、（都）高槻駅前線、（市）高槻町7号線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府無電柱化地方部会にて大手八幡線が合意承認されたため電力・通信事業者と整備手法等について協議を実施した。</li> <li>・大手八幡線の物件調査を実施した。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き計画的に事業に取り組む必要がある。	継続	28,244	継続	継続	都市創造部道路課
14	新名神高速道路の整備促進及び関連道路の整備	広域的な都市機能の一層の充実や産業の振興など、まちの活性化につなげるため、令和5年度に完成予定の新名神高速道路の整備を促進する。また、新名神高速道路の整備に併せて地域振興等を図るため、関連道路の整備を進める。 対象：新名神高速道路、（市）萩之庄梶原線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の完成に向け、引き続き新名神高速道路の整備を促進した。</li> <li>・萩之庄梶原線の用地買収を実施した。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続きNEXCO西日本・大阪府と連携した取組が必要である。	継続	77,005	継続	継続	都市創造部道路課
15	水道施設・管路の耐震化・老朽化等対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に基幹管路及び市救護拠点病院等の重要給水施設に至る管路の更新・耐震化を行うとともに、老朽化した水道施設・管路を更新する。</li> <li>・経年劣化が進んでいる大冠浄水場の浄水処理工程の段階的更新に着手するとともに、浸水・停電対策を行う。</li> <li>・耐震性が不足している水道部庁舎について、耐震改修の実施設計及び改修工事を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽管の更新及び基幹管路・重要管路の耐震化など、約8kmの管路の耐震化・老朽化等対策を行った。</li> <li>・城山第1配水池に緊急遮断弁を整備し、水道施設の耐震化を行った。</li> <li>・水道部庁舎耐震改修の基本設計を行った。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き計画的に水道施設・管路の耐震化・老朽化等対策事業に取り組む必要がある。	継続	3,996,970	継続	継続	水道部管路整備課、浄水管理センター、総務企画課

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
16	下水道施設の 老朽化対策・ 地震対策	老朽化や地震による排水機能の停止や道路陥没等の事故を未然に防ぐことを目的に「下水道ストックマネジメント計画」「下水道総合地震対策計画」に基づき、予防保全型の維持管理及び耐震化事業を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防保全型の維持管理として、管路施設の巡視点検及びカメラ調査を行った。</li> <li>・ 老朽化した施設を改築するため管渠、マンホールポンプ及び雨水ポンプ場の実施設計を行った。</li> <li>・ 老朽化したマンホール蓋、マンホールポンプ及び雨水取口関連施設等の改築工事を行った。</li> <li>・ 高槻東幹線の耐震化工事及び、檜尾川横断函渠の耐震診断を行った。</li> </ul> ⇒「下水道ストックマネジメント計画」及び「下水道総合地震対策計画」に基づき、整備を継続する必要がある。	継続	748,700	継続	継続	都市創造部下水 河川企画課

## 2 安全で安心して暮らせるまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	地域防災力の向上	非常備蓄品・持出品の準備やハザードマップの確認、タイムラインの作成など、職員出前講座及び防災講演会等を通じて、災害リスクの把握や防災情報の理解などを促進し、市民等の防災意識の向上を図るとともに、地域住民の自主的な防災活動の充実を図るため、自主防災組織に対し、組織結成時の資機材貸与等の支援を行う。また、コミュニティ市民会議と連携して市民避難訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模水害時の避難体制の強化を図るため、モデル地区にて淀川氾濫に対するコミュニティタイムライン検討会を実施した。（新型コロナウイルス感染拡大の影響により、防災講演会、市民避難訓練、コミュニティタイムライン広域避難訓練は延期した。）</li> <li>市民の防災意識の向上を図るため、職員出前講座を実施した。</li> <li>自主防災組織に対して、組織結成時の資機材貸与等の支援を行うとともに、防災指導員フォローアップ講習を実施し、地域における防災意識の啓発・防災活動を活性化させる人材を育成することで、地域防災力の向上に努めた。</li> </ul> ⇒新型コロナウイルス感染拡大の影響により訓練等を延期したが、地域防災力向上のため、継続的に訓練等を実施する必要がある。	継続	11,536	継続	継続	総務部危機管理室

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
2	防災体制の整備	災害時における市民の安全確保や適切な避難行動に向け、様々な手段を用いて情報伝達を行う。また、防災体制の充実・強化を図るため、地域防災計画を始め、各種災害対応マニュアル等の修正を行うとともに、更新・拡充が必要な備蓄物資や資機材の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の停電対策として、蓄電池等を整備した。</li> <li>・情報伝達手段の拡充として、新たに「LINE」を導入し、緊急情報等の配信を行った。</li> <li>・災害対策基本法等の改正、大阪府地域防災計画の修正及び大阪府北部地震での課題整理に伴い地域防災計画の修正を行った。</li> <li>・大阪府域救援物資対策協議会が取りまとめた「大規模災害時における救援物資に関する今後の備蓄方針」を踏まえ、備蓄物資の拡充を行うとともに、更新が必要な備蓄物資（非常食・粉ミルク）の整備を行った。</li> </ul> ⇒効果的な情報伝達手段の導入を検討するほか、防災体制の充実・強化を図るため、引き続き、各種災害対応マニュアルの修正や備蓄物資の整備等を行う必要がある。	継続	35,018	継続	継続	総務部危機管理室
3	マンホールトイレの整備	大規模災害時における避難所生活者の心身の健康に配慮するため、「災害用トイレ対策基本方針」に基づき、指定避難所である小中学校等に設置するマンホールトイレの整備に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柱本小学校等10校の実施設計及び磐手小学校等8校の工事を行った。</li> <li>・磐手小学校等8校のマンホールトイレ工事の実施に併せ、便器等の上部構造物及び附属物を整備した。</li> </ul> ⇒「災害用トイレ対策基本方針」に基づき、整備を継続する必要がある。	継続	118,004	継続	継続	都市創造部下水河川企画課、下水河川事業課、総務部危機管理室

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
4	総合雨水対策の推進	総合雨水対策を推進するため、総合雨水対策基本方針及び総合雨水対策アクションプランに基づき、雨水貯留施設の整備など各種事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>高槻城公園内雨水貯留施設を令和2年8月に供用開始するとともに、JR高槻駅北駅前広場の雨水貯留施設や小学校のグラウンドを活用した雨水流出抑制施設の実施設計を行った。</li> <li>雨水幹線や流域下水道へ接続する雨水取口の整備を行うとともに、局所的に浸水が発生している地域の対策工事等を行った。</li> </ul> ⇒「総合雨水対策アクションプラン」に基づき整備を継続する必要がある。	継続	225,380	継続	継続	都市創造部下水河川企画課、下水河川事業課
5	【新】中消防署富田分署建て替え及び多機能型消防団等訓練施設の整備	防災拠点の強化を図るため、庁舎及び設備が老朽化する中消防署富田分署を建て替えるほか、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るため、消防団員の各種訓練が実施可能な多機能型消防団等訓練施設を整備する。場所は植木団地跡地を予定しており、令和6年度の運用開始を目指す。	—	—	30,235	継続	継続	消防本部消防総務課、警防課
6	登下校時の児童の安全確保	学校、PTA、地域住民の連携により、通学路の点検を行い、必要な安全対策を講じるとともに、セーフティボランティアや「こども見守り中」の旗による見守り活動を推進し、児童の安全確保を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路の一斉点検調査及び連絡窓口等に寄せられた整備要望に対して、関係機関等と連携し、改善・調整を行った。</li> <li>セーフティボランティア及び「こども見守り中」の旗の掲示協力等、「地域の子どもは地域で見守る」活動を推進した。</li> </ul> ⇒学校、PTA、地域住民、関係機関と連携の下、引き続き取り組む必要がある。	継続	3,735	継続	継続	教育委員会事務局学校安全課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
7	防犯カメラ設置による犯罪の抑止	子どもや女性を犯罪から予防するとともに、公園内における事件・事故等の発生時に的確に対応することを目的に、公園に防犯カメラを設置する。設置箇所については、今後の公園整備計画等を踏まえて検討する。	・設置場所等について検討した。 ⇒引き続き設置すべき公園について検討を行う必要がある。	継続	0	継続	継続	都市創造部公園課
		市内の都市公園のうち規模が大きく、比較的広範囲から利用者が集まる公園に防犯カメラを設置する。	・高槻城公園の整備に向け、防犯カメラの設置を検討した。 ・安満遺跡公園の開園後のエリアでの運用を開始した。 ⇒予定通り進捗している。	継続	212,405	—	—	街にぎわい部歴史にぎわい推進課
		通学路防犯カメラ410台の機器を更新し、新たに400台の街頭防犯カメラを増設する。また、防犯カメラ自治会等への設置補助について制度を拡充し、活用を促進する	・合計810台の防犯カメラをリース契約により調達することとし、受注者を決定した。 ⇒関係部局や受注者と協調し、設置作業を進める必要がある。	継続	34,354	継続	—	総務部危機管理室
8	「新型コロナ防衛アクション」の推進	新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い高齢者等への感染を最優先に防ぎ、市民全体の感染を予防するため、基本的な感染防止対策の啓発とキャンペーン事業の周知を実施する。	・自治会へのお知らせの配布や市バスの車外広告等の様々な媒体を活用し、同アクションの周知を実施した。 ⇒今後も感染動向などの状況を踏まえ適切に周知等を行う必要がある。	継続	456	未定	未定	総務部危機管理室

### 3 子育て・教育の環境が整ったまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	認定こども園化等の推進	市立就学前児童施設の在り方に関する基本方針に基づき、就学前児童施設の整理・集約、認定こども園化等を推進するとともに、次期市立認定こども園配置計画の検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民営化対象施設の運営開始及び引継ぎ保育の実施</li> <li>・整理・集約対象施設の運営開始</li> <li>・民営化対象施設の建て替えに係る補助（4か所）</li> </ul> ⇒次年度においても、引き続き、民営化対象施設（2か所）の建て替えに係る補助を行うとともに、次期市立認定こども園配置計画の検討を行う必要がある。	継続	382,234 ※他に前年度からの繰越あり (113,657)	未定	未定	子ども未来部保育幼稚園総務課、保育幼稚園事業課、保育幼稚園指導課
2	保育所等の整備促進	市内で保育所運営を行おうとする社会福祉法人等に対する保育所施設整備費の一部補助や小規模保育事業の実施を予定している事業者に対する施設改修費等の補助を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園に対する中規模修繕費の補助（1か所）</li> <li>・小規模保育事業に対する施設整備費の補助（3か所（見込み））</li> </ul> ⇒引き続き保育環境の改善のため補助を実施する必要がある。	継続	205,238	継続	継続	子ども未来部保育幼稚園指導課
3	送迎保育ステーション事業の推進	多様な保育ニーズへの対応と、3歳児の受け皿の確保、市内の保育資源の効果的活用を目的に、令和3年度から送迎保育ステーション事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻認定こども園休日・一時預かり保育室、分室及び送迎保育ステーションの運営委託業者の選定を行った。</li> </ul> ⇒令和3年4月からの実施に向け、引き続き事業準備に取り組む必要がある。	継続	18,305	継続	継続	子ども未来部保育幼稚園総務課、保育幼稚園事業課
4	学童保育待機児童解消	待機児童解消のため、待機児童の発生状況に応じ、民間事業者の活用による受入枠の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に中心市街地等で発生する待機児童の解消のため、小学1～3年生の児童の受入数を確保するべく、民間学童保育室への助成（運営事業費4件、環境整備事業費2件）を行った。</li> </ul> ⇒次年度においても、待機児童の解消に向け、引き続き民間事業者の活用による受入枠拡大を図る必要がある。	継続	139,560	継続	継続	子ども未来部子ども育成課



番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
5	小学生の放課後の居場所づくり	小学生の放課後の居場所づくりについて、新・放課後子ども総合プランを踏まえた検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係部局（子ども未来部、教育委員会事務局）による情報交換を実施した。</li> </ul> ⇒引き続き、関係部局連携の下、学童保育事業の今後の在り方の検討に合わせ、放課後の居場所づくりについても検討を行う必要がある。	継続	295	継続	継続	子ども未来部子ども育成課、教育委員会事務局地域教育青少年課
6	子育て世代包括支援センター事業の実施	妊娠期から出産期、子育て期を通した切れ目のない支援を行うことを目的として以下の事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健コーディネーターによる相談支援</li> <li>産前・産後ママサポート事業</li> <li>産後ケア訪問事業</li> <li>産後ケア（宿泊型）事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠届提出時に母子保健コーディネーターによる面接を実施し、子育て支援プランの作成を行った。</li> <li>産前・産後における妊産婦の相談支援を行うとともに、出産後には、専門的ケアが必要な家庭に助産師が訪問し、心身のケアや育児指導を行った。</li> <li>新規事業である産後ケア（宿泊型）事業を開始した。</li> </ul> ⇒今後も検証を行いつつ、より望まれる事業となるよう充実を図っていく必要がある。	継続	57,284	継続	継続	子ども未来部子ども保健課
7	児童虐待防止対策の推進	子ども家庭総合支援拠点として、全ての子どもとその家族及び妊産婦を対象に、専門的な相談対応や訪問等による必要な支援を行う中で、特に、支援ニーズの高い児童に対する見守り強化を図る。また、高槻市児童虐待等防止連絡会議の調整機関として、関係機関と密接に連携しながら、児童虐待等の早期発見、早期対応に取り組むとともに、未然防止のための周知啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度から子ども家庭総合支援拠点の機能を備え、専門的な相談対応や訪問等による支援を実施した。</li> <li>関係機関とケース会議等により連携を図るとともに、未然防止のための周知啓発を実施した。</li> </ul> ⇒児童、家庭を取り巻く問題が複雑化する中、研修等の実施により、職員の専門性の更なる向上を図る必要がある。	継続	38,355	継続	継続	子ども未来部子育て総合支援センター

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
8	英語教育の充実	外国語指導助手（ALT）を中学校区に配置し、児童生徒の英語によるコミュニケーションの機会を提供するとともに、教職員研修の充実を図るなど教員の英語指導力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語指導助手（ALT）を中学校区に配置するなど、英語教育の充実を図った。</li> </ul> ⇒小中9年間を見通した英語教育の充実に引き続き取り組むことが必要である。	継続	73,650	継続	継続	教育委員会事務局教育センター
9	児童生徒1人1台端末を活用した教育の推進	児童生徒1人1台端末を始めとするICT機器を効果的に活用し、質の高い教育の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークの整備を一体的に行った。</li> </ul> ⇒ICT機器を活用した質の高い教育の充実に向け、引き続き取組を進めることが必要である。	拡充	142,060	継続	継続	教育委員会事務局教育センター
10	いじめ防止等の対策の推進	児童生徒の健全な成長を促し、自己指導能力の育成を目指すとともに、誰もが安心できる学校を実現するため、いじめ・不登校等の生徒指導上の課題についての未然防止、早期発見・早期対応等の対策や支援の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導に関するヒアリングを年2回実施し、各校における生徒指導上の状況を把握し、課題解決に向けて適切な対応がなされるよう指導・助言を行った。</li> <li>組織的かつ計画的な生徒指導体制を構築し、小中連携を推進するために小中生徒指導担当者会を開催した。</li> <li>各学校において、「いじめ防止基本方針」を策定し、ホームページで公開するよう指導・助言を行った。</li> </ul> ⇒引き続き、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の専門家を活用し、校内の生徒指導体制の充実を図り、児童生徒理解に基づいた組織的な対応を行う必要がある。	継続	0	継続	継続	教育委員会事務局教育指導課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
11	実践的な安全教育の実施	児童生徒の安全に関する主体的な行動力を育成するために、学校安全推進モデル校で研究に取り組むとともに、その成果を他校に普及することで市内全校における実践的な安全教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校安全推進モデル校である寿栄小学校において、セーフティプロモーションスクール（SPS）の認証活動の中で研究を進めるとともに、市内各校の取組状況の調査分析及び他市事例の研究を行った。</li> </ul> ⇒安全教育の質、量の両面からの充実を図るため、引き続き取組を進める必要がある。	継続	15,474	継続	継続	教育委員会事務局 学校安全課
12	小中一貫教育の推進	中学校区における小中一貫教育を展開するとともに、教育計画を校区ごとに策定することで、校区の特色をいかし、地域に根差した教育の推進を図る。また、より教育的効果が期待される「施設一体型小中一貫校」の開設に向けた検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校区で策定の「目指す子ども像」を共有し、9年間の一貫した学習指導、生徒指導に取り組むことができた。</li> <li>第四中学校区等における施設一体型小中一貫校の開設に向けた基本構想の策定業務を実施した。</li> </ul> ⇒次年度の基本構想策定に向け、更に検討を進める必要がある。	継続	9,590	継続	継続	教育委員会事務局 教育総務課、 教育指導課
13	【新】中学校での35人学級編制の実施	平成25年度から小学校の全学年で実施の35人学級編制及び、平成28年度から全中学校区で実施の連携型小中一貫教育をいかし、小中接続をより円滑にし、多様化する生徒個々への学習指導・生徒指導の充実を図るために、中学校においても35人学級編制を導入し、令和5年度から全学年で実施する。	—	—	50,738	継続	継続	教育委員会事務局 教育指導課、 教職員課、教育 総務課、学校安全 課、保健給食 課、教育センター
14	【新】コミュニティ・スクール導入に向けた検討	家庭・地域が学校教育に参画し、協働して子ども達の社会を生き抜く力を育成する仕組みとして、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、地域全体で子どもの成長を支える「地域とともにある学校づくり」を推進する。	—	—	1,231	継続	継続	教育委員会事務局 教育指導課、 地域教育青少年 課

#### 4 健やかに暮らし、ともに支え合うまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	成人保健施設の在り方検討	市民健（検）診の拠点施設（成人保健施設）としての機能の確保・強化や安全性・快適性の向上に向け、関係団体や庁内関係課と連携・調整を図るとともに、保健医療審議会における議論等を踏まえ、保健センター改修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療審議会において、今後の効果的な成人健（検）診の在り方について、議論を行い、一定の方向性を示した。</li> </ul> ⇒審議会での意見等を踏まえ、保健センター改修に向けた検討を進める必要がある。	継続	—	継続	—	健康福祉部健康づくり推進課
2	がん検診の受診促進	関係機関と連携し、がんの早期発見・治療につながることができる環境を整備し、がん検診の精度管理を行い、実施方法の見直し等を行う。健康情報管理システムを活用し、効果的な受診勧奨を行う。（ナッジ理論の活用など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら集団・個別のがん検診を実施した。</li> <li>健康管理情報システムを利用して、受診勧奨後、未受診者に再度受診勧奨を行う手法（コールリコール）を実施した。また、精密検査未受診者に対して、タイムリーな受診勧奨ができる準備ができた。</li> </ul> ⇒受診勧奨に係る取組については、次年度以降、その効果を検証する必要がある。	継続	874,504	継続	継続	健康福祉部健康づくり推進課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管	
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度		
3	望ましい救急医療体制の確保	三島二次医療圏（高槻市、茨木市、摂津市、島本町）における安定した救急医療を将来にわたり提供するため、3市1町で構成する検討会において現状分析と課題の整理等を行い、医療関係者とともに望ましい救急医療体制の確保に向けて検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三次救急医療機関である大阪府三島救命救急センターについては、令和4年の大阪医科大学附属病院への移転に向け、大阪府、三島二次医療圏の3市1町及び地域の医療関係者とともに検討を進め、持続可能な三次救急医療体制の確保を図った。</li> <li>・高槻島本夜間休日応急診療所についても、弁天駐車場敷地への移転に向け、関係機関と検討を進めた。</li> </ul> ⇒関係機関と検討を行い、三次救急医療体制の確保を図るとともに移転に向けた方向性を確認できた。	継続	1,181,000	継続	継続	健康福祉部健康医療政策課	
4	【新】新型コロナウイルスワクチン接種の実施	新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について、必要な体制を確保し、円滑に実施する。	—	—	—	※前年度からの繰越で実施 (繰越額未定)	未定	未定	健康福祉部

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
5	自殺予防の推進	誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、行政、地域、関係機関・団体と連携しながら、「自殺対策計画」に基づき、地域におけるネットワークの強化、ゲートキーパー（早期対応の中心的役割を果たす人物）養成、自殺予防の啓発、自殺未遂者への相談支援等を実施し、自殺対策の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策連絡協議会にて多分野の関係者により、自殺対策の推進に関する情報共有、協議を行った。</li> <li>・自殺未遂者等相談支援事業等により、自殺未遂者やその家族に対し関係機関と連携した支援を実施した。</li> <li>・市内大学生を中心にゲートキーパーの養成研修を実施した。</li> <li>・広報、市内各施設へのポスター、リーフレット配布、市バス車内広告、成人祭の啓発物品配布等、自殺予防啓発事業を実施した。</li> </ul> ⇒令和2年度夏以降は自殺者数が全国的に増加傾向であり、依然として深刻な状況が続いているため、相談支援の充実など更なる対応が必要である。	継続	8,635	継続	継続	健康福祉部保健予防課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
6	介護予防の推進	前期高齢者（65歳から74歳まで）の時期から関心を持って健康づくりや介護予防に取り組める機会を充実するとともに、「ますます元気体操」及び「もてもて筋力アップ体操」を広く市民に普及啓発する「マイスター」を養成し、住民同士の支え合いによる介護予防の取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大により、介護予防の普及啓発を目的としたイベントや講演会は中止した。</li> <li>・緊急事態宣言解除以降は、規模を縮小して介護予防教室を開催した。地域住民主体の介護予防活動に対する支援を再開し、感染対策とフレイル予防について啓発した。</li> <li>・高齢者が自宅で気軽に介護予防に取り組めるように、「ますます元気体操」及び「もてもて筋力アップ体操」の動画配信を開始した。広報誌や広報番組、広報車両、ホームページ等を活用し、フレイル予防啓発を強化した。</li> <li>・健康管理上、日々の体調を記録するために健幸パスポートの活用を推進した。</li> </ul> <p>⇒生活の多様化に伴い高齢者の介護予防と社会参加の在り方は様々であり、様々な機会を捉えて、前期高齢者の時期から介護予防活動に参加する契機を作る必要がある。</p>	継続	65,475	継続	継続	健康福祉部長寿介護課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
7	認知症総合対策事業の充実	令和元年6月に「認知症施策推進大綱」が取りまとめられ、「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進していくこととされた。認知症はだれでもなりうるものであり、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会の実現を目指し、各施策を推進していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大により、認知症への正しい理解の普及を目的とした大規模なイベントや講演、人材育成のための研修会等が中止となった。</li> <li>認知症サポーターの養成については、少人数での講義にする等の工夫を凝らしながら実施した。また、公共交通機関の従事者へ講座を開催し、対象者の拡大を図った。</li> </ul> ⇒新しい生活様式が求められる中、啓発手法等の工夫しながら施策の推進を図っていく必要がある。	継続	27,368	継続	継続	健康福祉部福祉相談支援課

## 5 魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	体験交流型観光の推進	高槻市観光協会、高槻商工会議所、市が連携し体験交流型観光プログラム「オープンたかつき」を実施するとともに、「たかつき観光アプリ」を活用することで、交流人口と関係人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープンたかつきの実施</li> <li>たかつき観光アプリの開発</li> <li>中規模イベントの開催</li> </ul> ⇒上記取組を踏まえ、継続して取り組む必要がある。	継続	30,000	継続	未定	街にぎわい部観光シティセールス課



番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
2	芥川山城跡の史跡化	歴史文化遺産の更なる活用を図るため、戦国時代の中央政治の場となり三好長慶の居城や続日本100名城として知られる三好山の芥川山城について、国の史跡指定による城郭遺構の保護と普及啓発を目指す。総合調査報告書の作成、並びに指定予定範囲の抽出、地権者同意など令和4年度の国の史跡指定に向けた取組を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芥川山城跡調査委員会を開催した。</li> <li>・主郭周辺で確認調査を実施し、建物遺構を検出した。</li> <li>・芥川山城跡の土地調査を実施した。</li> <li>・芥川山城跡の普及啓発のため御城印を作成頒布した。</li> </ul> ⇒令和4年度の国の史跡指定に向け、上記の取組を更に進める必要がある。	継続	4,586	継続	未定	街にぎわい部文化財課
3	観光プロモーション事業等の実施	観光プロモーション「BOTTOたかつき」を事業化し、対象者に合わせた企画と情報発信を実施することで、プロモーションのさらなる強化を図り、市外来訪者の増加につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高槻市長と島本町長の中将棋対局をニコニコ生放送でインターネット配信</li> <li>・人気アーティストが出演する観光PRムービーの作成</li> </ul> ⇒新たなジャンルのプロモーションを次々に打ち出していく必要がある。	拡充	30,719	継続	継続	街にぎわい部観光シティセールス課
4	定住促進プロモーション事業の推進	「MY LIFE, MORE LIFE.」をコンセプトに、生産年齢世代の定住促進を目的としたプロモーションを展開し、良好な都市イメージの定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人気声優を起用したPRアニメーションの作成</li> <li>・大阪メトロ御堂筋線1編成の広告ジャック（約2週間）</li> </ul> ⇒特に人口移動が多い、20代から30代を対象とした取組を継続する必要がある。	継続	18,299	継続	継続	街にぎわい部観光シティセールス課
5	ホテル等の立地促進	まちのにぎわいの創出及び都市機能の充実を図り、もって本市の経済の活性化及び市民福祉の向上に資するため、「ホテル及び旅館の誘致等に関する条例」に基づく奨励制度を活用し、ホテル及び旅館の立地を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「芥川町ホテル事業貸付地」に誘致したコンベンション機能付きホテルに対し、奨励金による支援を行った。</li> <li>・「高槻市ホテル及び旅館の誘致等に関する条例」に基づく奨励制度の周知を図った。</li> </ul> ⇒引き続き、奨励制度を活用し、ホテル及び旅館の立地を促進する必要がある。	継続	52,857	継続	継続	街にぎわい部産業振興課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
6	高槻城公園の整備	芸術文化劇場の建設と併せて、城下町再生の一環として周辺一帯の歴史的景観に配慮しながら公園の整備を進める。	・中央エリアの工事着手に向けた各種調整を行うとともに、公園周辺の道路設計を行った。 ⇒予定通り進捗している。	継続	212,405	継続	継続	街にぎわい部歴史にぎわい推進課
7	芥川緑地の再整備	芥川緑地プール跡地において、子どもから高齢者まで、誰もが楽しみながら健康づくりを行えるよう、関西最大級の健康遊具数を備えた公園整備を実施する。	・既存施設の解体設計及び公園の実施設設計を行った。 ⇒引き続き、関係機関と連携を図りながら、事業に取り組む必要がある。	継続	— ※前年度からの繰越で実施 (241,600)	継続	継続	都市創造部公園課
8	【新】川添公園の再整備	中消防署富田分署の移転・建て替えに合わせて公園区域の一部を隣接する植木団地跡地に移転・再整備する。	—	—	11,700	継続	—	都市創造部公園課
9	農林業の6次産業化の推進	農林業者と多様な事業者が連携できる協議会の設置を含めた体制づくりを行い、地域資源の新たな付加価値の創出や地域の活性化につながる取組を推進する。	・市内の農産物を活用した商品のPRや生産者に対し、6次産業化に関する情報提供に努めるとともに、先進事例について取組体制等の調査を行った。 ⇒引き続き、農林業の6次産業化に関する取組を推進する必要がある。	継続	0	継続	継続	街にぎわい部農林緑政課
10	森林の災害復旧	平成30年台風第21号による森林内の風倒木被害の早期復旧を図るため、大阪府森林組合が実施する災害復旧事業を支援する。	・大阪府森林組合が被害森林において実施する被害木の伐採・搬出、作業路の開設、伐採跡地への造林に対し、大阪府等の関係機関と連携して支援を行った。 ⇒引き続き、関係機関と連携した支援を行い、森林の復旧を図る必要がある。	継続	69,060	継続	継続	街にぎわい部農林緑政課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
11	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者への支援等	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行し、地域経済の底上げを図る。 また、中小企業者に対し、事業の継続を支えるため、融資相談体制を強化し、資金調達の円滑化を支援するほか、商業団体が行う新型コロナウイルス感染防止対策を支援するなど、制度の拡充を行い、地域商業の持続的な振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアム付商品券を発行し、市内飲食店や小売店等並びに市民の家計への支援を行った。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、セーフティネット保証等による制度融資を活用する中小企業者に対し、信用保証料の補給を行った。</li> <li>・セーフティネット保証等に係る融資を活用し、事業継続を図る中小企業等に対し、給付金による支援を行った。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上等が減少した中小企業等に対し、給付金による支援を行った。</li> <li>・商店街・小売市場の事業継続に対し、給付金による支援を行った。</li> <li>・市内事業者の支援に取り組む商工会議所に対し、給付金による支援を行った。</li> </ul> ⇒引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事業者への適切な支援策を講じる必要がある。	継続	13,791 ※他にプレミアム商品券事業は前年度からの繰越で実施 (1,836,998)	未定	未定	街にぎわい部産業振興課
12	企業誘致・定着の促進、創業支援等	市内産業の活性化を図るため、企業誘致及び既存企業の定着を促進するとともに、積極的な創業支援等の取組を展開する。また、ビジネスコーディネーターを市内の中小企業に派遣し、設備投資に関する支援やビジネスマッチング等を行うことで、市内産業の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業立地促進奨励金の交付</li> <li>・企業定着促進奨励金の交付</li> <li>・創業相談対応</li> <li>・たかつき創業塾の開催</li> <li>・創業・個店の新規出店支援</li> <li>・ビジネスコーディネーターの派遣</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き市内産業の活性化に取り組む必要がある。	継続	357,322	継続	継続	街にぎわい部産業振興課

## 6 良好な環境が形成されるまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	温暖化対策の推進	近年の急激な気候変動の要因となっている温室効果ガスの排出を抑制するため、再生可能エネルギーの普及促進や、省資源・省エネルギーの取組を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・事業者が設置する創エネ・省エネ機器への補助を行った。</li> </ul> ⇒温室効果ガスの排出抑制のためには、引き続き本事業を通じた創エネ・省エネ機器の普及促進が必要である。	継続	22,068	継続	継続	市民生活環境部 環境政策課
2	地域環境の保全	大気測定局による常時監視や河川水質等の定期測定により地域環境の状況把握を行うとともに、事業者へ適切な指導を行うことで事業活動に伴う環境負荷の低減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気、水質、騒音等の定期的な測定を適切に実施し、環境基準等への適合状況を確認した。</li> <li>・立入調査や行政測定を通じて事業者へ法令遵守等の指導を行った。</li> </ul> ⇒製造業を始めとする活発な事業活動と快適な市民生活の両立のためには、継続的に本事業に取り組む必要がある。	継続	58,029	継続	継続	市民生活環境部 環境政策課
3	ごみ処理施設更新事業の推進	令和4年度完了を目指して、第一工場の解体及び跡地を利用したリサイクル施設の整備を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一工場の解体及びリサイクル施設の整備に向けた契約を締結した。</li> <li>・アスベスト及びダイオキシン類の飛散防止対策を行い、汚染物の除去を行った。</li> </ul> ⇒上記実績を踏まえ、引き続き計画的にごみ処理施設更新事業に取り組む必要がある。	継続	1,100,000	完了	—	市民生活環境部 エネルギーセンター

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
4	市内PCB廃棄物の適正な処理	平成28年度の事業開始以降、計画的な処理を行ない、本市が保管しているPCB廃棄物は、現在、感圧複写紙（ドラム缶13本）のみである。当該感圧複写紙については、令和元年12月の法令改正により、一定の基準を満たした無害化処理認定施設での処分が可能となり、処分期間も変更となった。今後は、処理単価など不明確な部分の情報収集を行った後、令和5年度を目途に処理を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な処理単価など、不明確な部分の情報収集を行った。</li> <li>会議等により他の自治体における処理状況の把握を行った。</li> <li>現状処理できる無害化処理認定施設が3施設のみであり、処理単価が割高であるため、処理施設認定拡大等に係る状況の把握を行った。</li> </ul> ⇒得られた情報・結果を踏まえ、更なる情報収集を行った上で処理実施のタイミングを検討する必要がある。	継続	96	継続	完了	市民生活環境部 資源循環推進課

## 7 地域に元気があって市民生活が充実したまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	コミュニティ活動の推進	地域住民の連帯意識の向上と安全安心な魅力あるまちづくりの促進を図るため、高槻市コミュニティ市民会議や地区コミュニティが進める取組や防災活動等を支援する。また、19コミュニティセンターの管理運営や維持管理、及び事業実施を支援し、地域の一層の活性化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各コミュニティ組織に対し、活動に必要な経費の補助を行い、活動の促進を図った。</li> <li>コミュニティ活動推進に係る支援施策等について、他市状況調査を実施した。</li> </ul> ⇒コミュニティ組織の維持や持続可能な地域自治の仕組みを形成するための支援策の検討が必要である。	継続	210,304	継続	継続	市民生活環境部 コミュニティ推進室

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
2	市民協働や市民公益活動の推進	市民公益活動サポートセンター管理運営委員会の組織強化及び運営の自立化に向けた取組を支援するとともに、NPOと行政との協働事業を推進する。 また、NPOの設立認証等の事務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>同委員会に対し、活動に必要な経費の補助を行い、活動の促進を図った。</li> <li>サポートセンター登録団体の情報を集約した「NPOカルテ」を庁内で公開し、NPOとの協働事業の推進を図った。</li> </ul> ⇒「NPOカルテ」を活用した取組を継続的に推進し、NPOと行政との協働事業を進める必要がある。	継続	7,161	継続	継続	市民生活環境部 コミュニティ推進室
3	高槻城公園芸術文化劇場の整備	老朽化した市民会館に代わる芸術文化劇場を整備するとともに、管理運営についての検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き整備工事を行った。</li> <li>所要の条例改正を行うとともに、指定管理者の選定手続きを行った。</li> <li>ネーミングライツパートナーを決定した。</li> </ul> ⇒予定通り進捗している。	継続	5,423,147	継続	継続	街にぎわい部歴史にぎわい推進課
4	将棋振興の取組	日本将棋連盟と締結した包括連携協定に基づき、アマチュア将棋大会の実施や子ども将棋教室の運営支援などを行うほか、市内でのタイトル戦開催に向けて取り組むなど、更なる将棋文化の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>第70期王将戦第2局を通じて、将棋文化の普及啓発及びPRを図った。</li> <li>子ども将棋高槻サテライト教室の運営支援を実施し、将棋を通じた青少年の健全育成を推進した。</li> <li>日本将棋連盟の棋士派遣事業を活用し、小中学校でプロ棋士による講義を実施することで、将棋文化の普及啓発を図り、将棋を通じた青少年の健全育成を推進した。</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、主催将棋大会2事業及び王将戦関連イベントを中止した。</li> </ul> ⇒引き続き、学校現場や社会教育の場での地道な将棋文化の振興を図る必要がある。	継続	10,116	継続	継続	街にぎわい部文化スポーツ振興課

## 8 効果的・効率的な行財政運営が行われているまち

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
1	「みらい・創生」に向けた取組	行政運営の手法や事務事業の全てについて、ゼロベースからの見直しを行い、「強い財政をつくる」「強い組織をつくる」「輝く未来をつくる」を実現することにより、20年後、30年後の輝く未来を創生する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改革方針に基づく取組の推進</li> <li>・みらい創生審議会における調査審議</li> </ul> ⇒「高槻市みらいのための経営革新」に向けた改革方針に基づく取組を一層推進する必要がある。	継続	187	継続	継続	総合戦略部みらい創生室
2	働き方改革による業務効率化の推進	今後の厳しい財政運営が想定される中で、市民サービスの質を維持し、組織活力の向上を図るため、行政事務の効率化及び生産性向上に向けた取組を推進する。令和3年度は、特に作業時間が大きい業務等について、外部の専門的な見地からの業務分析を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度に策定した「高槻市SMARTワークプラン」に基づき、時間外勤務の削減を始めとした働き方改革に取り組んできた。</li> </ul> ⇒引き続き、各課の状況把握に努め、よりよい職場環境の構築を図っていくとともに業務改善に向けた取組を一層推進する必要がある。	拡充	5,000	継続	継続	総合戦略部みらい創生室、総務部人事課
3	市役所本館及び総合センターの空調設備等改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所本館の空調設備等の改修について、民間事業者のノウハウを最大限に活用し、「より効率的な機器導入」や、これを通じた「財政負担の縮減」「地球温暖化対策など環境面への配慮」などの課題に対して、より積極的に対応するため、E S C O事業での改修を実施する。</li> <li>・改修が完了した総合センターの空調設備等について、E S C O事業にて、維持管理や、エネルギーの計測・検証を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合センターの空調設備等について、E S C O事業での改修を実施した。</li> </ul> ⇒引き続き、空調設備改修時には「エコオフィスプラン」や「建築物最適化方針」に基づき、E S C O事業の導入について検討を行い、省エネルギーの取組を推進する必要がある。	継続	7,906	継続	継続	総務部総務課

番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
4	ICTの利活用による業務効率化	業務の効率化や市民サービスの向上を図るため、RPAの活用を推進するとともに、AI等ICTの利活用について引き続き検討を行う。また、簡易電子申込システムの更なる活用を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RPAのシナリオを新たに作成し、業務の効率化を図った。</li> <li>⇒引き続き、RPAを活用する所属の拡大に努め、業務の効率化を一層推進する必要がある。</li> <li>・簡易電子申込システムの機能拡張（窓口予約機能）を実施した。</li> <li>⇒引き続き、システムを積極的に活用できる環境づくりを整備する必要がある。</li> </ul>	継続	9,359	継続	継続	総合戦略部情報戦略室
5	情報システムの最適化・再構築の推進	平成28年に策定した「高槻市情報システム最適化・再構築計画の方針」に基づき、クラウドを利用したサーバ統合、共通基盤構築、ホストコンピュータシステム再構築の検討、ITガバナンスの強化に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドを利用したサーバ統合 20システム（令和2年度末見込み）のサーバをクラウドへの統合を行った。</li> <li>・共通基盤構築 令和3年度の構築開始に向け、機能・構成の方向性を定めた。</li> <li>・ホストコンピュータシステム再構築の検討 国民健康保険システム再構築のための仕様を策定した。</li> <li>・ITガバナンスの強化 コンサルティング事業者を活用し、システム関連経費の抑制や、調達ガイドラインの策定等を行った。</li> <li>⇒概ね方針のとおり進捗している。</li> </ul>	継続	23,830	継続	継続	総合戦略部情報戦略室



番号	主要事業名	概要（3か年の内容を含む）	令和2年度実績（見込み）・評価	方向	3か年の計画			所管
					令和3年度 当初予算（千円）	4年度	5年度	
6	キャッシュレス決済の導入	市税及び国民健康保険料の納付手続において、スマートフォンのアプリを利用した電子マネー等による納付が可能となるキャッシュレス決済を導入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託事業者と導入準備契約を締結し、カード会社や電子マネー収納事業者との契約内容の調整、及び接続試験等の導入準備を行う。</li> <li>・利用案内チラシの作成、及び広報誌の掲載など市民に対しての周知に関する準備を行う。</li> <li>・関係課と協力し、必要なシステム改修を行う。</li> </ul> ⇒上記導入準備を適切に実施し、令和3年度からの導入を円滑に行う必要がある。	継続	4,517	継続	継続	総務部税制課、市民税課、資産税課、収納課、健康福祉部国民健康保険課
7	公共施設アセットマネジメントの推進	施設の長寿命化や再配置について、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の進捗管理と継続的な見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築物に係る個別施設計画を策定した。</li> <li>・インフラについては、進捗管理を行った。</li> </ul> ⇒今後、計画の進捗管理と継続的な見直しが必要である。	継続	0	継続	継続	総合戦略部アセットマネジメント推進室ほか
8	公有財産の貸付・売却等の推進	財産の利活用の検討を行うとともに、普通財産の貸付・売却を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧衛生事業所等の普通財産の売却を行った。</li> </ul> ⇒引き続き、普通財産の売却等を推進する必要がある。	継続	6,500	継続	継続	総合戦略部アセットマネジメント推進室

(参考) 旧実施計画で完了した事業等

番号	主要事業名	概要	令和2年度実績(見込み)・評価	方向	所管
1	J R高槻駅の安全性確保	J R高槻駅の更なる安全性向上を図るため、ホーム柵設置に取り組むJ R西日本に対して支援を行う。	・ホーム柵設置への支援(令和3年度春頃に全ホームに設置完了見込み)	完了	都市創造部都市づくり推進課
2	子ども医療費助成制度の拡充	子育てに係る経済的な負担を軽減するため、18歳までの子どもに係る医療費について、一部自己負担額を控除した額を助成する。	・令和2年4月診療分から、医療費助成制度の対象年齢を18歳までに拡大して、助成を実施した。	通常	子ども未来部子ども育成課
3	安満遺跡公園等整備事業の推進	弥生時代の貴重な歴史遺産である史跡安満遺跡を保存・活用しながら、防災機能も備えた緑豊かな公園づくりに取り組む。	・指定管理者に委任し、管理運営を行った。 ・防災公園街区整備事業を活用し、直接施行する独立行政法人都市再生機構(U R)と協議しながら、2次開園エリアの整備工事を行った。 ・安満遺跡公園の整備を完了した。	通常	街にぎわい部歴史にぎわい推進課
			・史跡事業エリアの整備工事、歴史拠点施設の改修工事、同展示工事を完了した。 ・確認調査報告へ向けて遺物整理を進めた。 ・史跡事業エリア及び歴史拠点施設の整備を完了した。	通常	街にぎわい部文化財課
4	次世代を担う新規就農者への経営支援	次世代を担う新規就農者に対して、準農家制度の活用及び認定新規就農者にステップアップさせるべく、関係団体と連携して、必要な指導・助言を行うほか、経済的支援である国の農業次世代人材投資事業の活用も視野に支援を行う。	・認定新規就農者にステップアップした農業者に対し、関係団体と連携して、技術的指導や農地確保に必要な情報提供等の支援を行った。 ・新規就農を希望する相談者に対し、就農に必要な情報提供や手続き面での支援等を行った。 ・引き続き、新規就農者のニーズを的確に把握し、それに応じた適切な支援を行っていく必要がある。	通常	街にぎわい部農林緑政課